



日本ボーイスカウト福島連盟

郡山第1団ボーイスカウト隊 活動報告 2012

2012.7.22

7.22 第4回北海道・東北ブロック キャンボリー結団式開催

平成24年7月22日（日）、郡山市大成公民館にて第4回北海道・東北ブロックキャンボリー結団式が開催され、県南地区派遣隊ら派遣スカウトが大会への決意を新たにしました。

日時：2012年7月22日（日）10:00～12:00

会場：郡山市大成公民館

大会参加スカウト

県北地区 スカウト 35名 指導者 9名

県南地区 スカウト 19名 指導者 8名

会津地区 スカウト 9名 指導者 2名

いわき地区 スカウト 11名 指導者 3名

友好隊草加第7団スカウト7名 指導者2名

派遣団本部関連 指導者17名 VS1名

福島県連参加総数 125名

大会要旨

今、私達にできることとは何でしょうか。身の回りを振り返り、自身が取り組むべきことや実行できることを精一杯頑張ることではないでしょうか。命の重さや尊さを一人一人が真剣に受け止め、考えることではないでしょうか。

スカウト諸君と指導者の皆さまにお伝えしたいのは、このような状況だからこそ日頃のプログラム展開や活動を通し、「今できること」は何かを問い、考える大会として、この4HTCを位置づけられればということです。被災した仲間を思い、未来に目を向けて蔵王の地に集おうではありませんか。

ボーイスカウト運動は野外活動を中心とし、心身ともに健全な青少年の育成を目的とした社会教育運動です。スカウト活動の規範となる「ちかい」と「おきて」を実践しながら、野外活動や奉仕活動、国際交流活動等を通じ、スカウト仲間のみならず、地域や学校関係等諸団体の仲間と相互理解を深めることによって、社会に貢献できる人材育成を目標としております。この運動が果たしてきた役割の大きさは、1907年に創始以来100年を経て、これまでに全世界で延べ2億6,000万人を超すスカウトが活躍してきたという数字に、何よりも表れていると思います。

会場となる蔵王坊平高原は、水と光に満ち、蔵王のお釜から山形県側に下る蔵王エコーライン沿いに立地する標高1,000m～1,200mの高原で、下界より気温は平均6～7度低く、四季を通じてさまざまな楽しみ方ができる場所です。

今回の大会は、この坊平高原に、北海道と東北の1道6県のスカウト達が集い、日頃培った精神や技能を発揮し、蔵王の大自然や山形の文化、そして地域の人々とも触れ合いながら、友情を深め様々な体験を通して成長する機会となります。また、参加スカウトの交流はもとより、自然へ飛び出し、そして環境や人に優しいキャンプの実践を考えています。同時に、本年はボーイスカウト日本連盟

が創立されて90年を迎えます。90周年記念のテーマである、SCOUTING, value for life! ～スカウティングで素晴らしい人生～を胸に、2013年開催の16NJや2015年開催の23WSJに向けてさらに飛躍し、社会的により広く知っていただくことを目的として開催されます。

主なプログラム

詳細は山形県連盟ホームページ

<http://bsyamagata.n-da.jp/e297967.html>

をご覧ください。

活動の様子



ピンク色のキャップがまぶしい県南地区派遣隊

隊長のひとこと

キャンボリーはお祭りだ！思いっきり楽しもう